

緑と清流のまち『若桜』

広
報

わかさ

第51回部落解放若桜町研究集会



主な内容

- 02 | 家屋を新築（増築）・取り壊しされた方は税務住民課へご連絡ください
- 03 | 第51回部落解放若桜町研究集会
- 04 | 9月は「世界アルツハイマー月間」
- 09 | 『おにっこ Pay』のポイント有効期限が近づいています！

家屋を新築（増築）・取り壊しされた方は 税務住民課へご連絡ください

税務住民課
お問い合わせ
☎(82)22233
IP☎9(82)22233

固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税されます。

家屋を新築（増築）・取り壊しされた場合は、次のとおり手続きをお願いします。

固定資産税の課税対象となる家屋とは、次の3つの条件を全て満たす建物です。

1. 屋根があり3方向以上の周壁があるもの
2. 基礎などで土地に定着しているもの
3. 居住・作業・貯蔵などの用途に使用できる状態にあるもの

■家屋を取り壊されたとき

住宅や倉庫などの家屋の全部または一部を取り壊したときは、速やかに手続きをしてください。

◎登記されている家屋を取り壊した場合

法務局で建物滅失登記の申請をしてください。

・滅失登記が完了すると、登記されたことが法務局から役場へ通知されますので、税務住民課での手続きは不要です。

・申請手続きの詳細は、鳥取地方法務局（0857-2212293）へお問い合わせください。

◎登記されていない家屋を取り壊した場合

「家屋滅失届」を税務住民課へ提出してください。

・届出に基づき現地確認を行い、翌年度の課税対象から除きます。

※取り壊しを行った年度についてはそのままの課税となります。

※住宅が建っている土地（住宅用地）は、「住宅用地に対する課税標準の特例」により固定資産税が減額されています。住宅を取り壊した場合、土地に対する固定資産税の税額が増額する場合があります。

※一定の要件を満たす場合、家屋の取り壊しに活用いただけの補助制度があります。

家屋に対する 減額措置があります

◎バリアフリー改修工事

新築された日から10年以上経過し、高齢者や障がいのある方などが居住される住宅に対して、一定の要件を満たしたバリアフリー改修が行われた場合、

床面積100㎡分までを限度に、翌年度分の税額を3分の1減額します。

◎省エネ改修工事

平成26年4月1日以前に建てられた住宅に対して、一定の要件を満たした省エネ改修が行われた場合、床面積120㎡分までを限度に、翌年度分の税額を3分の1減額します。

◎耐震改修工事

昭和57年1月1日以前に建てられた住宅に対して、一定の要件を満たした耐震改修が行われた場合、床面積120㎡分までを限度に、翌年度分の税額を2分の1減額します。

※いずれの制度を利用される場合でも、改修工事完了後3か月以内に、基準に適合することについての証明書等必要書類を添えて手続きが必要となります。詳しくは、税務住民課におたずねください。

■家屋を新築（増築）されたとき

家屋（住宅、倉庫、店舗など）を新築あるいは増築をされると、その翌年度から固定資産税が課税されることになります。

該当する場合は、税務住民課に速やかにご連絡ください。後日職員が家屋の評価額を算出するための調査に伺いますので、ご協力をお願いします。

第51回部落解放若桜町研究集会

7月26日(日)、若桜学園さくらホールにおいて、第51回部落解放若桜町研究集会を開催しました。

本研究集会は、研究主題に『誰もが安心して暮らせる、人権尊重社会の実現』を掲げ、部落の解放をはじめ、あらゆる人権問題の解決を実現する取り組みがさらに充実し、発展することを目指しています。

今回は「ヒューマンライツトーク&コンサート」〜音楽に込められたメッセージ〜と題して、イタリア生活文化交流協会会長 松本城洲夫さん、アンサンブル・サビーナさんに講演及びコンサートをしていただきました。松本さんの講演では、世界の音楽家が作曲した曲に込められた人権的視点、文学者たちが謳った人権論等をお話しいただきました。

また、アンサンブル・サビーナさんによるコンサートでは、弦楽器・ピアノによる心のこもった演奏をしていただき、作曲者の意図やその時代の背景を感じることができました。

(教育委員会事務局)



▲講演される松本さん



▲アンサンブル・サビーナによる演奏

9月は「世界アルツハイマー月間」

認知症になっても

支え合いながら

暮らせる若桜町に

認知症を「自分のこと」として
考えてみましょう



認知症とは、脳の障がいによって記憶力や理解力、判断力が低下し、日常生活に様々な支障が出る病気です。

近年、認知症はとても身近な病気になりました。2040年には、65歳以上の高齢者のおよそ15%、6〜7人に1人が認知症になると言われています。「認知症になると何も出来なくなる」と思われがちですが、生活のしにくさはあっても、周囲の理解や工夫次第で、安心して暮らしを続けられる場合が多くあります。

また、認知症は高齢者だけの病気、問題ではありません。いつかは、自分や身の周りの家族・友人が認知症になるかもしれないからこそ、認知症を「自分のこと」として考え、まずは認知症を正しく知り、今自分にできることを一人ひとりが考えることが大切です。

お問い合わせ

包括支援センター ☎(82)2209 IP☎(82)2214



▲認知症サポーター養成講座受講の様子
(民生児童委員連絡協議会)

認知症サポーターになろう!



包括支援センターでは、認知症になっても安心して暮らせる町を目指して「認知症サポーター養成講座」を随時開催しています。

「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、地域で暮らす認知症の人やご家族を気にかけたり、できる範囲の手助けをしたりする人です。

講座は個人・企業・団体等問わず、2〜3人でも開催可能です。詳しくは包括支援センターへご相談下さい。

世代を問わず、認知症を知るきっかけに！



映画

「オレンジ・ランプ」上映会

日程：令和8年9月4日(金)上映時間100分間

昼の部：13：30～ 若桜町公民館 1階

夜の部：18：30～ 若桜町保健センター 2階

内容：若年性認知症と診断された丹野智文氏の
実話をもとにした作品(申込不要・無料)

令和8年度 金婚・ダイヤモンド婚・

プラチナ婚式事業の該当者を募集します



金婚（結婚50周年）・ダイヤモンド婚（結婚60周年）・プラチナ婚（結婚70周年）を迎えるご夫婦に敬意を表し、該当となる方へ町より記念品を贈呈いたします。

【該当となる方】

金婚	本町に住所を有し、かつ在住しており、昭和51年1月1日から昭和51年12月31日までの1年間に婚姻されたご夫婦
ダイヤモンド婚	本町に住所を有し、かつ在住しており、昭和41年1月1日から昭和41年12月31日までの1年間に婚姻されたご夫婦
プラチナ婚	本町に住所を有し、かつ在住しており、昭和31年1月1日から昭和31年12月31日までの1年間に婚姻されたご夫婦

※対象となる期間以前に婚姻された方で、過去に申請されていない方も申請可能です。

【申請方法】

申請書に必要事項をご記入いただき、福祉保健課へご提出ください。

※申請書は福祉保健課窓口を設置しているほか、町ホームページから入手できます。

※町外に本籍のある方は、戸籍謄本を添付してご提出ください。

【申請期限】

10月9日（金）

【その他】

・複数該当されるご夫婦は、いずれか1つのみ対象となります。

申請先・お問い合わせ

福祉保健課 ☎(82)2232 IP ☎(82)2232

9月20日～26日は動物愛護週間です

動物を飼う際のルールやマナーについて確認し、動物の愛護と適切な飼い方について関心と理解を深めましょう。

① 動物の習性等を正しく理解し、飼い主として責任を持つて飼いましょう

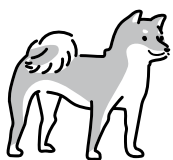
飼う前に正しい飼い方について理解し、健康・安全に気を配り、最後まで責任を持って飼いましょう。

② 人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけることのないようにしましょう

糞尿や毛・臭いなどで近隣の生活環境を悪化させたり、公共の場所を汚さないようにしましょう。また、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけないようにしましょう。

③ むやみに繁殖させないようにしましょう

きちんと管理できる数や空間には限りがあります。適正な数を超えないよう、不妊去勢手術を行いましょう。また猫は室内で飼いましょう。



お問い合わせ

税務住民課 ☎(82)2233 IP ☎(82)2233
鳥取市保健所生活安全課 ☎0857(30)8551

また、野良猫に「可愛いから」「かわいそうだから」と無責任にえさをあげていると、猫が増え続け、近隣の迷惑になります。野良猫の不妊去勢手術の助成もあります。

昨年度、若桜町野良猫不妊去勢手術事業要綱を次のように改正しました。

- ・補助上限金額を1頭につき、1万円から2万円に変更しました。
- ・補助限度数を補助事業者1名につき3頭までを5頭までに変更しました。
- ・自治会長の証明を不要とし、自己申告で申請できるようにしました。
- ・獣医師の証明を不要とし、領収書等の添付で請求できるようになりました。

④ 盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう

飼っている動物には、マイクロチップ・名札・足環などの標識（犬は鑑札、狂犬病予防注射済票）をつけましょう。なお、犬の登録と狂犬病予防注射は法律で定められています。

町長発！『がんばるトーク』

町長 上川 元張



今年もまた8月15日を迎えました。広島、長崎への原爆投下、そして終戦を迎える8月は、私たち日本人にとって特別な月です。

戦後80年の節目の年であった昨年は、全国で様々な式典や催しが行われました。若桜町では、町遺族会が戦争体験の記録集「余白の響き」を発行し、反響を呼びました。81年目の今年も、町内では、戦争の悲慘さ、平和の大切さを次代に伝える取組が行われました。

町遺族会は7月3日に若桜学園で平和教育を行いました。今年は神谷正實さん（小船）と福山繁さん（須澄）のお二人を講師に、神谷さんはお兄様が満州に渡ったのち戦没し、自らも現地で赤痢に感染し死を覚悟した体験を語られました。福山さんは日中戦争で戦死されたお父様が銃後を守るお母様に送られた陣中日記や手紙のやり取りと、大黒柱を失ったご家族の戦後のご苦労を語られました。お二人とも戦争の理不尽さ、愚かさを強く訴えられました。福山さんのご家族の戦争体験は、後日、日本海新聞の社説で詳しく取り上げられました。

また、7月4日から8月2日までたくみの館で「戦時下の女性と子供」をテーマに企画展が開催されました。昭和に入り、日本が次第に戦争へと突き進む中で、女性や子供たちの日常生活が戦争一色となっ

いく様子が実感できる展示でした。兵士の無事を祈り一人一針縫いつないだ千人針、手紙やお守りやキャラメルなどを詰めて兵士に送った慰問袋、質素な服装を強いる婦人標準服の型紙、物資統制下での生活必需品の購入通帳、兵隊や武器がデザインされた子供の服、茶碗、玩具、教材や文房具など、「もの」たちが当時の世相を雄弁に語っていました。2階には婦人雑誌「主婦の友」が約50冊展示され、戦況の悪化とともに表紙の女性モデルから笑顔が消え、戦意をおおる見出しも目立っていく様子が伺えました。

総数約300点の資料は、清水章宏さん（上町）が個人で長年収集されたものです。会場で来館者に展示の説明をされていた清水さんは、戦時下の具体的な「もの」に触れることで戦争を感じ取ってほしいと、展示の思いを語られました。

盆休みに「戦争ミュージアム」（梯久美子著 岩波新書）を読みました。この本は、先の大戦の記憶の継



▲軍事教練で袖の傷んだ戦時下の学生服（たくみの館）

承を目的とする全国14の博物館を旅した記録です。原爆や東京大空襲の犠牲者のほか、特攻や人間魚雷で兵器として扱われた若者達、疎開船対馬丸の撃沈で犠牲となった多くの子供達、壮絶な引揚げを余儀なくされた満蒙開拓団、長期間の過酷な強制労働に従事したシベリア抑留者、ソ連軍の突然の侵攻で引揚げを強いられた樺太移民など、施設ごとに、多様な戦争犠牲者に焦点を当てた展示内容が紹介されています。

これらの施設には、例えば、画学生が出征前に描き遺した妹の絵、対馬丸で亡くなった幼い姉妹のランドセル、実物と同じ重さの焼夷弾の模型、シベリア抑留者が白樺の樹皮に記した日記など、戦時を語る「もの」が大切に保管・展示されています。著者は、直接会って話を聴ける体験者が減る中で、こうした「もの」たちは、資料の域を超えて歴史の証言者となり、今と過去をつなぐ仲介者となってくれるのではないかと書いています。たくみの館の展示を見た私も全く同感です。清水さんも含め、資料の来歴を調査・研究し、記録を整理し、わかりやすく展示を工夫される各館の学芸員やスタッフの皆さんに深く敬意を表します。

いつかこの「戦争ミュージアム」を訪れたいとの思いを強くした、そんな8月でした。

まちのわだい

7月5日(日)

町内一斉美化活動・ ごみ減量化モデル地区で研修を実施

町内一斉美化活動は、環境美化を図ることを目的に毎年7月に集落ごとに実施していただいています。本年も暑い中、ご協力ありがとうございました。

また、今年度ゴミ減量化モデル地区の指定を受けている農人町自治会では、7月19日(日)農人町公民館で研修会を開催されました。リファレンスいなばの職員を講師として迎え、リファレンスいなばの施設や取り組み、ごみの分別方法についてお話を聞き、ごみの分別の大切さや方法を再認識された機会となりました。

農人町では、この研修のほかにゴミステーションの環境改善を実施されています。

(税務住民課)



▲分別の手引きをもとに説明を聞きました

7月18日(土)

若桜町納涼花火大会・土用縁日

夏の恒例行事の花火大会と商工会青年部による土用縁日が開催されました。

土用縁日では、若桜氷ノ山樹氷太鼓・若桜クラブWKS48・大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部によるステージパフォーマンスや、浴衣姿の来場者が参加できる抽選会・かき氷・射的など様々な出店があり、町内外から多くの人が訪れ、大変賑わいました。

午後8時30分からの花火大会では、初の4号玉を採用し、音も大きさもグレードアップした約2,300発の多彩な花火が打ち上がり、若桜の夜空に夏のはじまりを告げました。

(経済産業課)



▲若桜駅構内から観たSLと花火



▲淀川工科高等学校吹奏楽部の特別ステージ

7月24日(金)

犯罪や非行のない明るい社会を築くために 第76回社会を明るくする運動 二町合同研究大会

若桜町と八頭町で構成する八頭更生保護観察協会では、「第76回社会を明るくする運動二町合同研究大会」を若桜町公民館で開催しました。この大会は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の更生についての理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るく住みよい社会を築くことを目的に行うものです。

当日は、両町の関係団体の皆さんにご参加いただき、鳥取保護観察所長による講演や両町の中学生3名の意見発表が行われ、若桜町からは若桜学園7年生の大杉優維さんが「すいません」の一言で、という題で発表をされました。

(税務住民課)



▲発表する大杉さん

7月25日(土)

若桜町スポーツ協会主催「ソフトテニス大会」

今大会は、15ペア計30人の幅広い年代の方が参加され、各コートで熱戦が繰り広げられました。

4ブロックに分かれて予選を行い、各ブロック1位の4ペアで決勝トーナメントを行いました。

決勝戦では、予選・準決勝どちらも1セットも落とさずに勝ち上がった小林新・本田拳土ペア、小林浩・小林雅子ペアの勝負となり、お互い一步もゆずれない白熱した試合でした。最後は、小林新・本田拳土ペアが見事勝利し、優勝を果たしました。

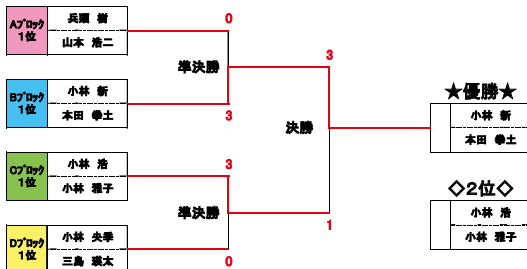
多くの参加者、役員の皆様ののおかげで無事大会を終了することができました。来年も多くの皆様の参加をお待ちしております。

(教育委員会事務局)

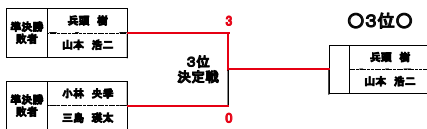
【結果】 ※敬称略

優勝：小林新、本田拳土ペア
準優勝：小林浩、小林雅子ペア
第3位：兵頭樹、山本浩二ペア

【準決勝・決勝】 ※各ブロック1位のチームが決勝トーナメント進出



【3位決定戦】 ※準決勝敗退チーム同士で3位決定戦



▲優勝した小林・本田ペア(中央)、準優勝の小林・小林ペア(左)・第3位兵頭・山本ペア(右)

7月30日(木)

吉川YYCと因幡地区郵便局長会の「とっとり共生の里」協定調印式

中山間地域の農村と企業が連携し、農地や農業用水路などの保全活動、交流活動を行いながら、地域の活性化につながる「とっとり共生の里」協定調印式を、鳥取県庁で行いました。

協定期間は、令和8年7月30日から令和13年3月31日まで、農業体験や自然環境を活かした活動を通して、農村と市街地住民の交流を広げます。
(経済産業課)

調印者(左から)

若桜町…若桜町長 上川元張

因幡地区郵便局長会…会長 山田一孝

吉川YYC…会長 水口正己

鳥取県…鳥取県知事 平井伸治



▲吉川YYCと池田郵便局も参加して撮影

『おにっこPay』のポイント有効期限が近づいています！

『おにっこPay』のキャンペーンで付与されたポイントには有効期限があります。期限を過ぎたポイントは失効してしまいますので、必ず期限内にご利用ください。

【ポイントの種類】

おにっこPayスタートキャンペーン
※『おにっこPay』運用開始時に付与したポイント(1人あたり15,000円分)

【有効期限】

令和8年9月30日(水)

【その他】

①ポイントの残高は、レシート、アプリ、チャージ機又は加盟店でご確認いただけます。

②ポイントは、電子マネー及び現金と一緒に使ってお買い物することができます。

③ポイントは、有効期限の近いものから自動的に利用されます。

おにっこPay利用状況レポート

期間：令和8年3月2日～8月15日

スタートキャンペーンとして町民全員に付与した15,000ポイントについては、**32,935,633ポイント(全体の86%)**が既に利用されました。

また、おにっこPayを一度でも利用された方は**2,376名**で、町民(会員数)の**92%**にあたります。

今後も積極的にご利用ください。

お問い合わせ

カードの発行、行政ポイントに関すること

企画政策課 ☎(82)2231

電子マネー、ポイント、加盟店に関すること

若桜町商工会 ☎(82)1811

●農業委員会からのお知らせ

お問い合わせ

農業委員会事務局

☎82-2236 IP ☎9-82-2238

新しい農業委員及び農地利用 最適化推進委員を紹介します

若桜町農業委員会の委員の任期満了に伴い、10名の委員が町長から任命されました。また、農地利用最適化推進委員2名が農業委員会から委嘱され、合わせて12名での新体制がスタートしました。

農業委員は、総会での審議と意思決定を担うことが主体となります。また、現場活動も行うことができます。

農地利用最適化推進委員は、担当地域における農地の確保と利用調整のための現場活動を行い、農業委員と連携して対応します。

〔任期：農業委員 令和8年7月20日～令和11年7月19日まで
農地利用最適化推進委員 令和8年7月21日～令和11年7月20日まで〕

上段：再任・新任の別、氏名、（ ）は住所 中段：委員の別、役職 下段：担当地域 （敬称略）



②山本 義紀（内町）
農業委員会会長
来見野、諸鹿、広留



③青木 一憲（岸野）
農業委員
大炊、岸野、香田、長砂



②伊井野 孝一（屋堂羅）
農業委員会会長職務代理
下町、西町、農人町、屋堂羅、口屋堂羅



③中村 潔（岩屋堂）
農業委員
須澄、岩屋堂、吉川



②田中 圭子（上町）
農業委員（中立委員）
新町、山田町、上町、中町



②小林 正樹（香田）
農業委員
糸白見、根安、栃原、中原、加地



③中村 友衛（高野）
農業委員
三倉、上高野、高野



③平家 裕一（落折）
農業委員
大野、寺前、小船、落折



②藤原 重明（内町）
農業委員
寺所、馬場、内町、赤松、浅井、若葉団地



③山根 登代明（大炊）
農地利用最適化推進委員
若桜地区全般



②奈羅尾 壽夫（菰米）
農業委員
湯原、刈見、茗荷谷、菰米



③津村 光明（吉川）
農地利用最適化推進委員
池田地区全般

お世話になりました

任期満了により、委員会活動に精励され、本町の農業振興に貢献された6名の方が退任されました。

- ・農業委員：山根 巖 様、津村 光明 様、西本 正敏 様、杉本 一歳 様
- ・農地利用最適化推進委員：植嶋 荘司 様、永原 聡 様

8月5日(水)農業委員会総会及び農地パトロール出発式並びに研修会を開催

<総会>

審議事項

- ・農地利用集積等促進計画書の決定について 5件

<農地パトロール出発式・研修会>

農地パトロール出発式を開催し、終了後に農業委員会制度と役割、農地制度と関係法令の実務、遊休農地の判断(分類)等について研修しました。



令和8年度農地パトロール(利用状況調査)を実施しています

農地利用の確認、遊休農地の実態把握、違反転用の発生防止・早期発見を目的に毎年実施しているもので、今年度は8月中旬から9月初旬頃にかけて、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールを実施しています。

調査の際には必要に応じて農地に立ち入らせていただいたり、お話をうかがったりする場合がありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

.....

消費生活相談窓口だより



太陽光発電システムを勧誘する 訪問販売にご注意ください

事例

自宅を訪問した業者から「電気代がからなくなる」「売電することで自己負担がない」などと太陽光発電システムと蓄電池の設置を勧誘された。高額なので悩んだが、断り切れずに契約書にサインした。しかしやっぱりローンの返済が心配だ。解約できないか。

アドバイス

- ・太陽光発電システムや蓄電池の設置は電気料金が安くなるといったメリットだけでなく、それに伴うコストも十分考慮しましょう
- ・そのためには、業者の説明だけで判断せず、自身でも情報収集をしましょう
- ・その場で契約せずに複数社から見積もりをとって検討しましょう
- ・訪問販売で契約した場合、契約書を受け取った日を含めて8日間はクーリングオフして解約できます。困ったときは消費生活相談窓口までご相談ください

若桜町消費生活相談窓口

電話 ☎(71)0822 IP電話9(71)0822 平日
面談 地域福祉センター ドリーミー2F 毎週火曜日

氷ノ山から

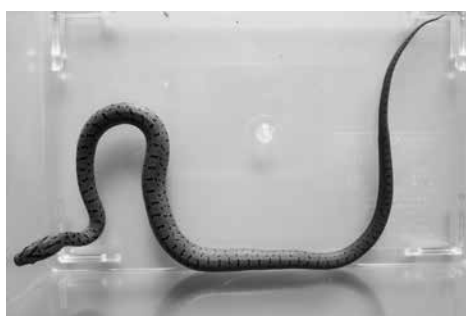
弁天さんのへび

若桜で9月と言えば最初の巳の日に開催される弁天大祭。弁天さんで親しまれる江嶋神社には白や金色のへびやカエル伝説があります。おそらく、アルビノをはじめとする色素変異の個体が多く出る場所だったのでは、と推測できます。

また、因幡誌には弁天岩に『赤黒の小蛇ニツ蝶と蛙とつねに棲む』とあります。「赤色の小蛇」と聞いて私が思い当たるのはジムグリの幼蛇（こども）です。ジムグリは腹側の黒い市松模様が美しいへびです。大人になると背側はベージュ色になりますが、幼蛇のうちは紅色のボディに黒い模様が鮮やかな、まさに赤黒のへびです。幼蛇なので、小蛇という記述にもぴたりです。氷ノ山では時々姿を見かけますが、ネズミなどの哺乳類を食べるため地面の穴に潜っていることが多く、「(地潜り)で名前の由来」、シマへび等に比べると見る機

会が少ないかもしれません。ちょっと珍しい鮮やかなへびに昔の人も「おっ！」とびっくりしたのかも。穴に潜りやすい小さな頭も特徴の一つです。また、比較のおとなしいへびで結構触らせてくれます。

苔むしていて昼なお薄暗く、色々な生き物が出てくる弁天さん、縁結びや商売繁盛を願う人だけでなく、生き物好きにもおすすめのパワースポットです。
響の森スタッフ 岡田珠美



新しい ALT が赴任されました

(外国語指導助手)



旧ALT ラマス・ステファニー先生



いつの間にか、若桜町での暮らしが私の日常になっていました。

学校へ向かう途中に見た川や、列車の窓から見える山々が恋しくなります。また、うまく歩けず、滑りながら歩いてしまうほど積もった雪すらも、私にとって今では大切な思い出です。若桜町には、たくさんの魅力があります。

若桜町で過ごした時間の中で、たくさんのかたちを経験し、多くのことを学びました。特に生徒たちと一緒に学ぶ時間は、私にとって大きな喜びでした。また、文化交流を

通して得た経験は本当に貴重で、ぜひ多くの方にも体験していただきたいと思っています。文化交流や英語に興味のある方は、ぜひ公民館の英語教室へお越しください。

みなさん、またお会いしましょう！

新ALT ウィルソン・ジャック・マシュー先生



みなさん、こんにちは！はじめまして。ジャックと申します。私はアメリカのアリゾナ州で育ちました。アリゾナは、山やサボテンがたくさんある砂漠の州です。

アメリカ出身の私ですが、ここ3年間は長野県に住んでいました。日本の田舎と、若桜の美しい自然が大好きになりました。

私の趣味についても紹介します。私の趣味は、ブラジリアン柔術、ハイキング、ランニング、そして日本語の勉強です。このような私ですが、街中で見かけたら、ぜひ

声をかけてください。私は人の名前を覚えるのがとても苦手なので、どうか温かく見守ってください。

皆さんと会えるのを楽しみにしていますし、このコミュニティの一員になれることを楽しみにしています！



つながる健康コラム「第1回」

町民が元気で生活するための秘訣を若桜町にご縁のある各分野の専門家に寄稿していただきます。



「納豆は世界を旅する健康食品」

鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座 教授 杉原 誉明 すぎはら たかあき



朝食の定番として親しまれている納豆。実は、その歴史は千年以上前までさかのぼります。納豆が文献に初めて登場するのは平安時代中期です。藤原明衡^{あきひろ}が著した『新猿楽記』には、「食えることと酒が

大好きな娘が納豆を好んだ」と記されています。ただし、当時の納豆は現在のような糸を引く納豆ではなく、塩を加えて熟成させた保存食で、現在の「唐納豆」に近いものだったと考えられています。戦国時代には、徳川家康が「浜納豆」を好んだという逸話も伝えられています。実際に食べてみると、粒状の味噌のような風味で、現在の糸引き納豆とはまったく異なる味わいでした（写真左）。また、山形県には、米こうじ、塩、唐辛子で熟成させた「雪割納豆」が今も受け継がれています（写真中央）。発酵大豆食品は日本だけのものではありません。韓国には清麹^{チングッチャン}、タイ北部にはトゥアナオ、ネパールやインド北東部にはキネマ、西アフリカにはダワダワなどがあり、いずれも納豆菌と近縁の細菌が発酵を担っています。タイでは乾燥させたトゥアナオを砕き、天然のうま味調味料

として利用する地域もあります。遠く離れた地域で同じような発酵文化が育まれてきたことは、とても興味深い事実です。納豆菌は枯草菌の仲間で、「芽胞」という丈夫な姿になって自然界に広く存在しています。約3,000メートル上空を飛来する黄砂から納豆菌が検出され、「空飛ぶ納豆菌」として話題になり、この発見をきっかけに「そらなっとう」という商品まで誕生しました（写真右）。まさに、納豆菌は世界を旅しているのです。

では、納豆は本当に健康によいのでしょうか。近年の日本の大規模疫学研究では、納豆の摂取が60歳未満の女性における認知症リスクの低下や、納豆や味噌などの発酵大豆食品を多く摂取する人ほど死亡リスクが低い可能性が報告されています。もちろん、納豆だけで健康になれるわけではありません。バランスのよい食事、適度な運動、十分な睡眠があってこそ、その健康効果は十分に発揮されます。千年以上前の人々が育んだ発酵の知恵を、現代の科学が少しずつ裏付けています。

次に納豆を味わうときには、その一粒一粒に込められた千年以上の歴史と、世界を旅してきた発酵文化、そして健康を支える納豆の力に思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。



ふれあい交流センターだより

アイリス

希望・虹

ふれあい交流センター

☎ & FAX (82) 1602
IP ☎ 9 (82) 1602

■ スタディーツアー 7月25日

広島県福山市の「ホロコースト記念館」と「福山市人権平和資料館」に小中学生を含む15名で行きました。

ホロコースト記念館の展示では、ナチス・ドイツによりユダヤ人であることとを理由に600万人が殺害されたとあり、うち150万人の子どもの命も奪われました。未来があったはずの子どもの命と同じ数のビーズが入ったミニメントをみて心が痛みました。また、15才で亡くなったアンネの日記には「なぜ人間は、おたがい仲よく、暮らせないのだろう」と記されています。

した。アンネの父が、子どもたちに向けたメッセージには、「ただ同情するだけでなく、平和を作るためには、何かをする人になってください。」とあり、参加者それぞれが平和について考える機会となりました。

午後からの福山市人権平和資料館では、福山市が終戦間近に大空襲を受けた展示を見学しました。ボランティアガイドの説明や資料展示などを通して平和と人権について学習しました。戦争は最大の人権侵害です。一人ひとりが人権を大切に、誰もが安心して暮らせる社会を作っていかなければならないと改めて感じる機会となりました。



▲ホロコースト記念館



▲アンネ銅像・記念写真



▲福山市人権平和資料館

■ 三世代交流くそうめん流し・火災訓練

7月30日

三世代交流として「くそうめん流し」を開催しました。はじめに、大型絵本を2冊読みました。

次に、若桜の消防職員に来ていただき、水消火器を使って消火訓練を体験しました。いざという時に慌てないように日頃からの心がけが大事だと改めて感じました。

その後のくそうめん流しでは、春に子どもたちが植えたミニトマトやゼリー・ソーセイジも流し、子どもが美味しく食べる姿を見て微笑んでいる高齢者の方々が印象的でした。



▲おばあちゃんも消火訓練を体験



▲読み聞かせ教室



▲くそうめん流し

人権かるた

手をかして あげましょうか おばあちゃん



わかさ生涯学習情報館

☎ 82-6860 IP ☎ 9-82-6860 FAX 82-6861

【開館時間】10:00～18:00【休館日】月曜日・祝日・毎月最終木曜日

【貸出冊数と期間】1人10冊まで、2週間



映画上映会『勝五郎と露姫～生まれ変わりの物語～』（50分程度）

監督：森本良和氏（鳥取歴史振興会会長）

【日時】9月12日（土） 14:00～ （参加無料） 【場所】わかさ生涯学習情報館 会議室

鳥取の歴史をテーマに映画を制作している森本良和氏の作品を上映します。小泉八雲の「勝五郎の転生」をもとに、因幡国若桜藩主・池田冠山と娘の露姫を描いた一作です。

上映後には監督による映画の解説も実施します。会場には露姫が残した遺墨なども展示していますので合わせてご覧ください。

9月の予定

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は休館日

●乳幼児対象読み聞かせ（読み聞かせグループ「もこもこ」）

【日時】9月17日（木）10:30～ 【場所】情報館プレイルーム

●脳を元気にしよう「音読教室」

【日時】9月18日（金）14:00～ 【場所】情報館会議室

新 着 図 書

文 学		そ の 他	
・おはなしの時子	朝比奈 あすか	・るるぶ大阪 '27	JTB パブリッシング
・テロル	月村 了衛	・法医学教授が教えている死体の授業	飯野 守男
・海霧	馳 星周	・なぜあなたの感想はふつうなのか	大島 育宙
・夜の恩寵	三浦 しをん	・旨い！究極の家カレー	宝島社
・江崎クリーニング店の娘	鈴木 るりか	・限界地方政治	黒猫ドラネコ ほか
・退き口仁義	井原 忠政	・本ってだいたいこうなってますよね？	西岡 裕二
・二月に憂鬱な君へ	西條 奈加	ヤング・児童書・絵本	
・けんぐわい	朝倉 かすみ	・発達ゆっくりさんせいかつおうえんえほん	千先 園子
・氷河期のゴミ	櫛木 理宇	・こわい話の時間です	井上 雅彦
・決裂	堂場 瞬一	・森の落としもの図鑑 1～3	今泉 忠明
・県警の番人	天祢 涼	・こぶたのぐるた	いとう みく
・夏帆	村上 春樹	・私立探検家学園 8	斉藤 倫
・飛燕	あさの あつこ	・おならはえらい	まど みちお
・ソリティアおじさんがいた頃	村司 侑	・プーン！	こかぜ さち
・森羅記 3	北方 謙三	・ろめんでんしゃでおでかけ	間瀬 なおかた
・ファイア・ドーム 上・下	辻村 深月	・大あらしだ！	ジェイソン チン
・天地をつなぐ	坂井 希久子	・ギョウザくんとシュウマイちゃん	村上 しいこ
・何も起きない夜日記	月と文社	郷 土	
・暮らしの信じ方	古賀 及子	・創立百周年記念誌	鳥取県立八頭高等学校

★この他にもたくさん入ってきていますので、当館新刊コーナーをご覧ください。

公民館ひろば

寿大学第4回講座

「お口から始まる健康づくり」& スポーツ吹き矢体験

7月16日(木)、若桜氷ノ山寿大学で「お口から始まる健康づくり」講座を開催しました。

講師には、福田歯科医院の福田浩子先生をお迎えし、いつでも美味しく食事を楽しみ、元気に過ごすための「お口の健康(オーラルフレイル予防)」についてわかりやすくご講演いただきました。



▲「お口の健康(オーラルフレイル予防)」について説明する福田先生



▲スポーツ吹き矢の実演を見る寿大学生さん

後半は、お口と呼吸の健康維持にもぴったりの「スポーツ吹き矢」にもチャレンジ！吹き矢は腹式呼吸をしつかり使うため、お口周りの筋肉や心肺機能を維持・鍛える効果が期待されています。

参加した受講生の皆さんは、真剣な表情で定め、見事的中した際には歓声があがり、「口のストレッチを頑張ってみようと思った。吹き矢を初めて行ったが、思った以上に楽しかった」という声が聞かれました。

楽しく学んで仲間づくり！公民館サークルに参加してみませんか？

池田分館サークル「手芸の広場」では、活動補助金を活用し、小船にお住まいの藤田さやかさんを講師にお招きして「藍染体験」を行いました。

当日は、絞りを入れたり、何度も漬け込んで綺麗なグラデーションに染めたりと、さまざまな手法に挑戦。白い布を藍の染料液から引き出すと、最初はカーキ色だったものが、空気に触れることで少しずつ鮮やかな藍色へと変わっていく不思議な様子に、参加者からは歓声があがりました。

出来上がった作品の素晴らしさに、皆さん大満足！「白いものを見ると何でも染めてみたくなる」と思えるほど、創作の魅力に引き込まれる充実した時間となりました。



▲空気に触れるとカーキ色からきれいな藍色へ！不思議な変化に笑顔があふれました

公民館では「手芸の広場」をはじめ、さまざまなサークルが楽しく活動しています。初心者の方も大歓迎です！あなたも公民館サークルで新しい趣味や仲間を見つけてみませんか？興味のある方は、ぜひお気軽に公民館までお問い合わせ・見学にお越しください。

お問い合わせ

若桜町公民館 ☎(82)1584 IP ☎9(82)1584
池田分館 ☎(83)0540 IP ☎9(83)0540

たなばたのつどい く光るおはなしと、とびつきり甘い スイカを満喫！

7月4日（土）、「たなばたのつどい」を開催しました。

当日は、わかさ読み聞かせグループ「もこもこ」の皆さんをお迎えし、盛りだくさんのプログラムをお届けしました。部屋を暗くして行われたブラックライトのパネルシアターでは、幻想的に浮かびあがる「おりひめとひこぼし」で七夕の由来について話していたとき、子どもも大人も目を輝かせて見入っていました。さらに、迫力ある大型絵本や紙芝居、夏にぴったりの「ありとすいかの絵本」など、笑顔あふれるあたたかい時間に包まれました。

そして、お楽しみの締めくくりには、皆で冷えた大玉スイカを味わいました。コロナ禍以降、イベントでこうして一緒にスイカを食べるのは久しぶりのこと。一口かじると「甘くておいしい」と歓声があがり、あちらこちらでとびきりの笑顔が弾けました。



▲親子で楽しむ「おりひめ・ひこぼしジャンケン列車で遊ぼう」



▲すいかの名産地♪で盛り上がり手遊びに夢中になる子どもたち

笑顔広がるはがき絵 体験会開催

7月4日（土）、はがき絵サークルの皆さんを講師にお招きし、体験会を開催しました。

参加者は先生の描いたお手本を丁寧になぞり、鮮やかな顔彩絵の具で色付けを体験。おしゃべりを楽しみながら、夏野菜のピーマンや夏の訪れを告げるオニユリなど、味わい深い作品を完成させました。

参加者からは「1回、体験してみたい」と思っていた。サークルに入って続けたい。」という声も聞かれるなど、終始笑顔あふれ、会話が弾む楽しい時間となりました。



▲みんなの力作が並んだ「はがき絵」を写真立てに！

郷土文芸

（敬称略）

俳句（鶴尾句会）

滝風や

桂大樹の洞あらは

石山ヨシエ

大瀑布

若き歓喜のしづきけり

中尾 陽子

青空や

ひまはりの群生生きと

圓井 節美

手のひらに

摘みたての紫蘇かぐはしき

茗荷 恵子



♪子育て支援センター♪

遊びば

子育て支援センター 遊びば

(わかさこども園内)

☎ 82-0011 IP ☎ 9-82-0011

月～金曜日(祝祭日を除く)

9:30～15:30



ベビーマッサージ

奈羅尾さんを講師に招き、ベビーマッサージを行いました。
裸になった赤ちゃんはお母さんと目を合わせ、優しく声をかけてもらいながらマッサージを受けました。終わりに近づくとリラックスした様子で赤ちゃんもお母さんもニコリでした。
感想…気持ちよさそうにしてて、親子のふれあいもできてよかったです。



気持ちいいね



救急講習

消防士さんに来ていただき、赤ちゃんを使って心肺蘇生法を教えていただきました。
また、熱性けいれん時や誤飲の対応についてもわかりやすく教えていただき、お母さんたちは真剣な表情で話を聞かれていました。



9月の行事

3日(木)大きさ調べ
9日(水)ママサークル
17日(木)おはなしの会
24日(木)おもちゃづくり
30日(水)リトミック

9月12日(土)は
「とっとり県民の日」です。



現在の鳥取県が誕生した日にちなみ、9月12日(土)を「とっとり県民の日」とされています。

【鳥取県が再び設置された日】

明治4年の廃藩置県により設置された鳥取県は、明治9年に島根県に合併されました。
しかし、鳥取県の再設置を願う人たちが努力した結果、明治14年9月12日に現在の鳥取県が誕生しました。

【先人をたたえ、ふるさと思う】

現在の鳥取県が設置されてから約140年。その間、二十世紀梨やスイカなど全国に誇る産物が数多く作られ、鳥取大震災や鳥取大火をはじめとする多くの災害や苦難も乗り越えてきました。

「とっとり県民の日」をきっかけに、現在の鳥取県を築いてきた先人の努力に敬意を表し、鳥取県や地域のことをあらためて考えてみませんか。

催し

たくみの館企画展
「若桜鬼ヶ城」戦国期から廃城
までを中心に」

現在、NHK大河ドラマで「豊臣兄弟」が放送されています。ドラマの主役である羽柴秀吉・秀長兄弟と若桜鬼ヶ城とは深いつながりがあることから、戦国期から廃城期までの若桜鬼ヶ城について、豊臣兄弟との関連も含めその魅力を紹介します。



▲若桜鬼ヶ城から出土した瓦類

【会期】9月19日(土)～10月18日(日)
9時～17時

【会場】若桜郷土文化の里たくみの館

【お問い合わせ】

たくみの館

☎(82)05833 IP ☎9(82)05833

お知らせ

全国「斉」ごどもの人権相談「強化週間

法務省では、「いじめ」や「虐待」などの悩みを専用相談窓口で受け付けています。強化週間は受付時間を拡大し、通常、相談対応していない土曜日、日曜日にも対応しています。

秘密は守られます。ごどもだけでなく、大人からの相談も受け付けています。

【期間】8月28日(金)から9月3日(木)まで
【時間】平日は8時30分から19時まで
土曜日・日曜日は10時から17時まで

電話の他にも、メール、LINE、手紙でも相談できます。

(ごども人権 SOS メール: <https://www.jinken.go.jp/kodomo>)

【相談の電話番号】

ごどもの人権110番

☎0120(007)110通話無料

リファレンスいなばミニ企画！
〈秋のお宝みつけ市〉開催決定！！

○ちよっとおもしろいものや、変わったものに加え、普段は出ない洋服類等…

3Fフロアで、ミニミニ市の開催です！！

【日 時】9月13日(日)
10時～12時

【開催場所】リファレンスいなば 3F (有料・一部無料) ※無くなり次第終了

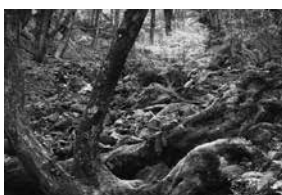
【お問い合わせ】

☎0857(59)6026

鳥取・兵庫県際交流推進事業
氷ノ山フォトコンテストの開催について

鳥取県と兵庫県の県境にまたがる氷ノ山は豊かな自然と四季折々の姿を見せ、地元の人だけでなく多くの方々に愛されています。

鳥取県、兵庫県、若桜町では、両県の交流促進を図るため、氷ノ山をテーマに



▲令和6年度最優秀賞作品

したフォトコンテストを開催しています。多くの皆様の応募をお待ちしています。

【応募締切】令和8年11月30日(月) 当日消印有効

【被写対象】

氷ノ山または氷ノ山周辺の風景など氷ノ山と関連するもの

【応募方法・応募規定】

若桜町ホームページをご覧いただくか、下記のQRコードよりご確認ください。



【作品送付先・お問い合わせ】

わかさ氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会事務局 (若桜町役場経済産業課観光商工室内)
〒680-0701

鳥取県八頭郡若桜町若桜357番地2

☎0858(7)1313

電子メール:

keizai@town.wakasa.tottori.jp

「わかさ氷ノ山」の出店者募集

11月22日(日)に若桜郷土文化の里敷地内で開催予定の「わかさこまつり」に出店いただける方を募集します。

詳細は左記のとおりです。

【日 時】11月22日(日) 11時～15時

【申込締め切り】9月30日(水)

【申込・お問い合わせ】

たくみの館

☎(82)05833 IP ☎9(82)05833

毎年9月23日は『手話の日』 『手話言語の国際デー』です！

『手話の日』とは？

令和7年6月25日「手話に関する施策の推進に関する法律（手話施策推進法）」が施行され、9月23日を「手話の日」として定めました。手話施策推進法には、手話が重要な意思疎通のための手段であることが位置づけられ、国や地方公共団体は手話に関する施策を総合的に策定・実施する責務を有することなどが明記されています。

『手話言語の国際デー』とは？

昭和26年のこの日、世界ろう連盟が設立されたことに由来するもので、平成29年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段をとることを促進することとされています。

ブルーライトアップで世界をひとつに

世界ろう連盟は、令和4年より「手話言語の国際デー」の取り組みの一環として、国連や世界ろう連盟のロゴの色で、「世界平和」を表す青色を使用したライトアップを世界各地に呼びかけています。

日本でも、全日本ろうあ連盟が日本全国に呼びかけを行っており、今年も「手話言語をブルーライトアップで輝かせよう！市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト」を行います。ぜひこのプロジェクトに賛同いただき、「手話は言語である」ことの認知を広めていきましょう。

※ライトアップの日時・基準等、賛同を示す周知方法については、全日本ろうあ連盟ホームページをご覧ください。

URL: https://www.jfd.or.jp/intdoc/dsl_wdp/dsl_wdp2026

【お問い合わせ】

福祉保健課

☎(82) 2232 IP ☎9(82) 2232

相談

鳥取県行政書士会からのお知らせ

行政書士無料相談会

【日時】①9月12日（土）10時～14時

※要予約（1人30分程度）

②10月4日（日）10時30分～15時

※要予約

【会場】①鳥取市中央図書館 2階多目的ホール

②鳥取市気高図書館 2階会議室

【内容】相続・遺言、成年後見、農地転用、許可申請、契約 など

外国人無料相談

【日時】9月9日（水）10時～12時

※要予約

【会場】鳥取県立図書館 2階

【内容】在留資格、仕事、国際結婚のこと、その他

※日本人も可

※英語中国語対応可

【予約・お問い合わせ】
鳥取県行政書士会事務局
☎0857(24) 2744

障がい者相談の実施について

これまで毎月第2木曜日の午前中に実施していた相談支援事業所による「障がい者相談会」については、今年度より電話にて随時相談を受け付ける方法に変更しました。

相談の内容に応じて、相談員がご自宅等を訪

問するなどそれぞれにあった支援を行います。相談は左記電話窓口へご連絡ください。

【お問い合わせ】

サマーハウス

☎0857(36) 1151

みんなの家

☎0857(30) 7677

鳥取県ふるさとハローワーク八頭による「出張お仕事相談会」（無料）

【日時】9月17日（木）13時00分～14時30分（最終受付14時）

※事前申込不要

【場所】わかさ生涯学習情報館 会議室

【内容】鳥取県ふるさとハローワーク八頭の就職支援ナビゲーターによる職業紹介、職業相談、職業適性診断など（雇用保険失業給付の求職活動実績になります。）

【お問い合わせ】

鳥取県ふるさとハローワーク八頭

（国）☎0858(76) 7076

（県）☎0858(72) 3986

司法書士による「無料法律相談」

【日時】9月15日（火）16時～18時

※前日までに要予約

【場所】鳥取県立図書館 小会議室

【内容】相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務等 等

【予約・お問い合わせ】

鳥取県司法書士会

☎0857(24) 7024

公共職業訓練受講生募集

ものづくりの技術を学び、
自身の可能性を広げませんか！



ポリテクセンター鳥取／11月入所生
施設見学会はこちら▶

受講料無料
(テキスト代は実費)

募集科	ビジネススキル講習付※1	
	ものづくり溶接科	住宅リフォーム技術科
修了後の職	溶接工、機械板金、製缶工、金属加工など	設計補助、営業、事務職、技術職、建築など
募集期間	9月15日(火)～10月19日(月)	
訓練期間	11月4日(水)～令和9年5月31日(月)【7か月】	
定員	12名	15名
	(翌月の12月入所生との合算です)	
応募方法	受講申込書をハローワークへ提出してください。	
選考日	10月23日(金)<筆記・面接>	

※1 ビジネススキル講習付は、パソコンの基礎・チーム力を学ぶ(1か月)＋一般訓練(6か月)の7か月コースです。自身の能力や特性を知り、就職に向けステップアップが可能です。

【お問い合わせ】

ハローワーク鳥取

☎0857(23)2021

ポリテクセンター鳥取

☎0857(52)8802



リファレンいなば

〈9月リサイクルファクトリー・スケジュール〉



内容	日時	定員	費用
健康布ぞうり	9月8日(火) 10:00～15:00	8人	100円
ツートントート バッグ (マイバッグ)	9月10日(木) 10:00～15:00	5人	無料
PPバンド籠作り (四角編み)	9月17日(木) 10:00～15:00	8人	無料
木工 (置物 龍)	9月18日(金) 10:00～12:00	5人	100円
三角鍋つかみ	9月29日(火) 10:00～12:00	5名	100円

※各教室内容により、布等の材料をご持参頂く場合があります。詳しくはお問い合わせください。
※右記以外の体験講座や、出張講座も行います。
お気軽にご相談ください。

【教室参加申込・お問い合わせ】

リファレンいなば(鳥取市伏野2220)

☎0857(59)6026

開館時間 10時～16時

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

参加申込 9月1日(火)より受付(先着順)

有 料 広 告

有料広告募集中

- ・広告の大きさ 縦50mm × 横80mm (この枠と同じ大きさです。)
 - ・掲載料 4,000～5,000円/月 (掲載期間により異なります。)
- 詳しくは企画政策課へお問い合わせください。

【お問い合わせ】

企画政策課 ☎82-2231 IP ☎9-82-2231

戸籍の窓口

※8月5日届出分まで

お誕生おめでとーございます

大字若桜 盛本 結月ちゃん

裕貴さん・伊央里さんの女の子

ご冥福をお祈りします

新町 芥川 隆恒さん 72歳



※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

みんなのフォトリレー 第66回



不動院岩屋堂

天然の岩窟にすっぽりと収まるように建てられた若桜町を代表する歴史的な建造物です。周囲を山々に囲まれており、静かな自然の中で独特の景観を楽しめます。9月は暑さも和らぎ、周辺をゆっくり散策するのもおすすめです。

若鬼くん



行事予定

日付	行事名	時間	場所
9/1(火)	消費生活相談	9:00~16:00	ドリーミー
9/3(木)	乳幼児健診	12:45~受付	保健センター
9/3・4 (木・金)	弁天大祭	3日13:00~ 4日13:00まで	江嶋神社
9/4(金)	映画「オレンジ・ランプ」上映会	昼の部 13:30~ 夜の部 18:30~	若桜町公民館 保健センター
9/8(火)	セット健診	8:30~10:00	保健センター
	人権相談	9:00~11:00	ドリーミー
	消費生活相談	9:00~16:00	ドリーミー
	法律相談	13:30~16:00	ドリーミー
9/15(火)	行政相談	9:00~11:00	ドリーミー
	消費生活相談	9:00~16:00	ドリーミー
9/16(水)	虹のカフェ	13:30~15:00	保健センター
9/19・20 (土・日)	わかさ氷ノ山山フェス	19日 9:00~ 20日 10:30~15:30	主会場 響の森
9/21(月)	氷ノ山グリーンフェス	11:00~	スノーピアゲレンデ
9/27(日)	町民大運動会	9:00~12:30	ふれあい広場
9/29(火)	消費生活相談	9:00~16:00	ドリーミー
	乳幼児相談	13:00~16:00	保健センター

人口と世帯数(対前月増減)

世帯 1,220世帯(-1)
人口 2,530(-3)
男:1,203(-1)
女:1,327(-2)

住民基本台帳に記載された外国人を含む
(令和8年8月1日現在)

税金・保険料

・町税等の納付は
便利な口座振替で！

※たばこは若桜町内でお買い求めください。
(若桜町の税収となります)

みんなで乗ろう 若桜鉄道

